

令和4（2022）年度学校経営計画書

岡山県立岡山朝日高等学校

○岡山朝日の教育方針

- 1 長い伝統によって培われてきた“自主自律を重んじ、自由を尊重する”態度、すなわち、なすべきことを自ら考え、自らを厳しく律し、それに基づく自由を尊重する態度の涵養を、本校教育の基本とする。
- 2 教養が豊かで品性の立派な人物の養成を目標とし、それがために“自重互敬”の精神と、制帽に象徴される公明正大の気宇とを養い、特に礼儀を重んじる生活の実践に努める。
- 3 勉学においては、集中・継続・協力の習慣を養い、生活態度は“のびのびときまりよく”を目標とする。教師は、生徒がおのおの持ち味を発揮し、真の生き甲斐を感じて、正しく、仲良く、かつ勇敢に人生を生き抜くことを念願し、それに必要な鍛錬と適応力の育成とを信条とする。

○岡山朝日のビジョン（目指す姿）

- 1 入学した生徒一人ひとりの存在、多様性を尊重し、個々の個性、学力、人間力を最大限伸ばす学校
- 2 リーダーシップを発揮して新たな社会を牽引し、未来に貢献する人材を育成する学校
- 3 心身ともにたくましく、かつ思いやりのある調和のとれた人間として成長できる学校
- 4 自らが研修と研究を深めることによって、質の高い学習指導と価値ある教育活動ができる教師集団のいる学校

○岡山朝日の生徒につけたい三つの力（育てたい生徒像）←岡山朝日が期待されていること（スクール・ミッション）

- 1 高い志をもち、自ら成すべきことを考え、主体的にリーダーシップを発揮して新たな社会を牽引する力
- 2 思いやりを持って他者を敬い、何事にも積極的に取り組み、周囲と協力して課題を解決する力
- 3 確かな読解力に基づいた柔軟な思考力と表現力を備え、高いレベルの知識と幅広い教養の獲得を目指して、主体的に学習に取り組む力

○令和4年度の具体的な学校経営目標・計画（学びの内容・方法）

- 1 質の高い学習指導と高い志を抱かせる進路指導の充実**
 - ・生徒一人ひとりの進路希望を実現しつつ、その能力・適性を最大限発揮させる「入るべき大学」を目指させ、高い志をもって社会に貢献し、社会で生き抜いていく力の基礎を育成する。
 - ・基礎基本の定着から深い学びへと導き、高いレベルの知識や幅広い教養を身に付けさせるとともに、書くことを含めた、自分の考えを表現し挑戦する場を校内外、国内外に拡大し、知識と知識を結び付け、真の活用力を育成する場をつくっていく。
 - ・確かな読解力に基づいた柔軟な思考力と表現力を育成するとともに、唯一の正解が存在しない課題に対して、最適解や納得解を見出す力を育成する。
- 2 自主自律、自重互敬の精神の育成と社会性の涵養**
 - ・集団生活の中で自主自律、自重互敬の精神を育み、切磋琢磨しながら主体的に学習や課外活動に取り組む態度を育成する。
 - ・品格あるふるまいや挨拶を大切にし、社会に貢献する態度やリーダーとしての資質を身に付けた生徒を育成する。
 - ・温かく受容的な学校風土の形成を推進し、常に思いやりのある行動がとれる生徒を育成する。
- 3 リーダーシップを発揮して新たな社会を牽引し、未来に貢献する人材の育成**
 - ・チームの一員として協働する中で、自ら行動するとともに、他者にも働きかけ、必要に応じて支援もしていけるようなリーダーシップを育成する。
 - ・自主的・自律的かつ探究的に学ぶ時間を確保して優れた才能・個性を伸ばし、科学技術、グローバル、高度IT、スポーツ・文化・芸術などに秀でた多様な人材を育成する。
 - ・国際的な視野と幅広い教養を身に付けさせる。
- 4 1～3を通してのコロナ禍での教育活動の維持・充実とICT教育の推進**
 - ・感染予防を徹底する。
 - ・行事、学習活動等中止するのではなく、生徒にとって価値ある教育活動となるよう、リモートの活用をはじめとして工夫して実施する。
 - ・1、2年生の生徒一人一台端末の導入については、本質的な学力を獲得するとともに、自己表現するための道具として学校内外で積極的に活用する。
 - ・3年生のICT教育については、臨時休業への備えとともに、本質的な学力を獲得する目的に応じた活用等を推進する。
- 5 教師自身が研鑽を積み、学び続ける集団となるための働き方改革の推進**